

5月12日は看護の日

「看護の日」の由来は、近代看護を築いたフローレンス・ナイチンゲールの誕生日にちなみ、5月12日に制定されました。21世紀の高齢化社会を支えていくためには、看護の心、ケアの心、助け合いの心を、広く国民が分かち合うことが必要です。このことを老若男女を問わずだれでも認識するきっかけとなるように、旧厚生省により1990年に制定されております。

当院では看護の心を届けるために、マーガレットのお花を飾り、多くの方に看護の日を知っていただく機会となりました。

